

# かきはる

第1号 2022/4/27 発行

文責 校長 東 克彦

## 令和4年度 入学式 4月11日(月)

コロナ禍の影響で、2・3年生は代表のみの出席になりましたが、第53回入学式が行われ、39名の新入生を迎えることができました。

校長式辞では、次のような3つの話をしました。

一つ目は、時間を大切にしてほしいという話です。「時間を守る」「集中する」や「計画的に実行する」という意味もありますが、時間の使い方を、自分で考えてバランスやタイミングをとっていきましょう、という話をしました。遊ぶときは遊ぶ、勉強するときはする、自分で調整できることが大切です。



二つ目は、今こそ平和について考えていきましょう、という話です。ウクライナから避難してきた人は大分にもたくさんいます。決して遠い国の話とせず、身近な話題として考えていきたいものです。

三つ目は、世の中の変化にも目を向け、未来を描いて欲しいという話です。大分空港の宇宙空港化など数年前には想像もしなかったことが実現に向けて進められています。「想像できるものは実現できる」と言った科学者がいるそうですが、確かに人間は思い描いたことを次々と実現しています。ぜひ想像力を大切にしながら、自分の将来に夢や希望を持って欲しいという話をしました。

二つ目と三つ目の話は、始業式で2・3年生にもしています。全校の一人ひとりが平和について考え、夢や希望を持って頑張れる中学校生活にしてください。

新入生代表の衛藤陽さんからは「不安を乗り越え、日々の積み重ねを大切にしながら、どんなことにも真剣に取り組んで、明るく有意義な学校生活を送ります」という力強い誓いの言葉がありました。ぜひこの日の思いを大切に中学学校生活を楽しめるものにしていきましょう。



## 対面式 4月14日(木)

14日に対面式も ZOOM を使ったりリモート形式で行われ、全校が一堂に会することはできませんでしたが、それでも1年生が楽しめるよう生徒会が企画を練ってくれていました。学校紹介や2択クイズ、部活紹介は思い出深いものになったのではないのでしょうか？

入学式から約2週間が経ちました。職員室から見える1年生は、授業に集中し、非常によく頑張っているように見えます。部活が決まれば本格的な中学校生活です。これからも初心を忘れず頑張ってください。全校が一堂に会する体育大会がとても楽しみです。